

新医第193号（業）
令和7年6月30日

新潟県民医療推進協議会関係団体の長 様
郡市医師会長 様

新潟県医師会長
堂 前 洋 一 郎

令和7年度（10月生）新潟大学履修証明プログラム
（原子力規制人材育成事業）に係る履修生の募集について

このことについて、新潟大学研究統括機構より連絡がございましたので、別添のとおりお知らせいたします。

なお、本件についてご不明な点がございましたら、直接新潟大学研究統括機構原子力規制人材育成事業統括センターへご照会ください。



令和7年6月26日

新潟県医師会長 様

新潟大学研究統括機構長

末吉 邦

令和7年度(10月生)新潟大学履修証明プログラム（原子力規制人材育成事業）
に係る履修生の募集について（依頼）

平素より、本学における各事業への格別のご高配を賜り御礼申し上げます。

このたび、本学では、新潟大学履修証明プログラムの一つとして、行政、消防、救急救命士、警察、医師・看護師・薬剤師・保健師、また小・中・高校の保健師などを対象としたリカレント教育を実施し、原子力災害対策を考え、災害時の防護に即応できる人材の養成を行うため、社会人向けの履修証明プログラム「原子力災害から命と健康を守る人材育成プログラム」を令和5年度より開設しております。

ついては、令和7年度(10月生)におきましては下記のとおり募集いたしますので、大変お忙しいところ誠に恐縮ですが、貴会管下の医療機関ならびに新潟県民医療推進協議会の構成団体における関係者への周知について、ご配慮いただきますようお願い申し上げます。

記

1 申請期間

令和7年7月1日（火）～令和7年7月31日（木）17:00

2 募集要項等

募集要項及び申請書類は本事業のホームページに掲載しますので、ご参照願います。

URL: <https://www.irp.niigata-u.ac.jp/business/apr-kisei/ak-society/>

【本件にかかる連絡先】

新潟大学研究統括機構原子力規制人材育成事業統括センター事務室

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町 8050 番地

TEL : 025-262-6463

E-mail : apr-kisei@cc.niigata-u.ac.jp

令和 7 年 6 月 2 6 日

新潟県内病院管理者
新潟県民医療推進協議会構成団体の代表者
新潟県福祉保健部長
地域振興局健康福祉（環境）部長
市町村長 殿
新潟市保健所長
消防本部長
新潟県警察本部長
新潟県教育長
関係者各位

新潟大学研究統括機構長
末吉 邦

令和 7 年度(10 月生)新潟大学履修証明プログラム（原子力規制人材育成事業）
に係る履修生の募集について（案内）

平素より、本学における各事業への格別のご高配を賜り御礼申し上げます。

本学では、「原子力科学・災害科学の融合による高度原子力規制人材の育成」に向けて、総合大学の強みを活かした、自然災害・原子力・災害医療の知識を備えた中核リーダーおよび原子力災害時の命と健康を守る地域リーダーの養成を目指す人材教育プログラムを令和 4 年度より開始しております。

また、同事業の一環として、行政、消防、救急救命士、警察、医師・看護師・薬剤師・保健師、また小・中・高校の保健師などを対象としたリカレント教育を実施し、原子力災害対策を考え、災害時の防護に即応できる人材の養成を行うため、社会人向けの履修証明プログラム「原子力災害から命と健康を守る人材育成プログラム」を令和 5 年度より開設いたしました。

つきましては、令和 7 年度(10 月生)の同プログラム履修生を下記のとおり募集いたしますので、募集要項をご確認いただき、本事業のホームページより申請書類等をダウンロードの上、令和 7 年 7 月 31 日（木）17:00 までに応募くださいますようお願いいたします。

記

1 申請期間

令和 7 年 7 月 1 日（火）～令和 7 年 7 月 31 日（木）17:00

2 募集要項等

募集要項及び申請書類は本事業のホームページに掲載しますので、ご参照願います。

URL: <https://www.irlp.niigata-u.ac.jp/business/apr-kisei/ak-society/>

【本件にかかる連絡先】

新潟大学研究統括機構原子力規制人材育成事業統括センター事務室
〒950-2181 新潟市西区五十嵐 2 の町 8050 番地
TEL : 025-262-6463
E-mail : apr-kisei@cc.niigata-u.ac.jp

原子力災害から 命と健康を守る 人材育成プログラム

災害時の防護に即対応できる スペシャリストに!!



お申込について スケジュール



詳しくは
こちらから >>



今回の募集においては受講料は徴収しません。

過去の災害の経験を活かし、未来の事故を防ぐ。
災害が起きた時「何をするべきか」を学び「もしも」に備える。

本履修プログラムは、医療職、行政職、教育職、原子力発電所などで働く方を対象に、放射線規制、放射線防護の知識と技術に加えて災害医療に通じ、原子力災害発生時に自身と周囲の命と健康を守ることができるスペシャリスト人材を養成することを目的としています。

【社会人履修証明プログラム】

座学(通常の授業形式)・e-learning、実習など、4科目群35科目で構成される履修証明プログラムです。

放射線防護科目群



原子力災害発生時の対応と事前対策に必要な原子力利用に関わる規制、及び放射線防護・モニタリング法などを学びます。実習も選択できます。

災害医療科目群



原子力災害発生時、自身と周囲の方の命と健康を守るために必要な災害医療及びロジスティクス(後方支援・業務調整)を学びます。

自然災害科目群



原子力災害へとつながる可能性がある自然災害(地盤、地震、津波、火山、水害、地すべり等)の発現メカニズムを学びます。

新潟大学内で連携し、運営しています。

総合大学の強みを活かし、各学部・研究所などで実施・保有してきた人材・プログラム・施設と連携。原子力規制から災害対策まで見据えた多角的なプログラムを実施します。

原子力規制庁の原子力人材育成等推進事業費補助金を得て実施しています。

研究統括機構
原子力規制人材育成事業統括センター

研究統括機構
共用設備基盤センター放射線同位元素部門

医歯学総合病院
(基幹原子力災害拠点病院)

災害・復興科学研究所

医学部災害医療教育センター

お問い合わせ先

新潟大学研究統括機構 原子力規制人材育成事業統括センター

〒950-2181 新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地
自然科学研究科総合研究棟(物質・生産系)254室

Q 規制人材プロ

TEL・FAX 025-262-6463

✉ apr-kisei@cc.niigata-u.ac.jp

H P <https://www.irl.niigata-u.ac.jp/business/apr-kisei/>



リサイクル推進
この用紙は、環境にやさしく
リサイクルできます。